

# 第8回 茂原市議会報告会



撮影：令和6年2月 6日（火） 13：30～ 議場

配信：令和6年2月20日（火） 9：00～ 市議会ウェブページ

## 目 次

### 【議事概要】

1. 議長挨拶 金坂 道人 議長 .....	p. 2
2. 議会報告会趣旨説明 岡沢 与志隆 議会運営委員会委員長 .....	p. 2
3. 議会報告	
(1) 常任委員会の審議について (令和5年3月定例会から令和5年12月定例会)	
・総務委員会 杉浦 康一 委員長 .....	p. 3
・教育福祉委員会 石毛 隆夫 委員長 .....	p. 5
・建設経済委員会 小久保 ともこ 委員長 .....	p. 6
(2) 特別委員会の審議について	
・水害対策特別委員会 常泉 健一 委員長 .....	p. 7
・茂原駅周辺活性化特別委員会 鈴木 敏文 委員長 .....	p. 11
5. 意見紹介 岡沢 与志隆 議会運営委員会委員長.....	p. 13
6. アンケート集計結果 .....	p. 15

## 【議事要旨】

### 1. 議長挨拶 （要旨）

金坂 道人 議長

茂原市議会では、議会改革、議会活性化を積極的に進めてきた。その一環として、私たち地方議員のあるべき姿、果たすべき役割、そして、達成すべき使命を明確にした「茂原市議会基本条例」を制定し、より開かれた議会、市民の皆様信頼される議会を目指し、さらなる活性化に努めていく。

今回の議会報告会は、昨年度に引き続き、オンラインでの実施となり、令和5年3月定例会から12月定例会の各常任委員会に付託された案件、特別委員会の審議内容、市民から寄せられた意見について報告する。

議会活動の一部ではあるが、議会をより身近なものに感じてもらいたい。

### 2. 議会報告会趣旨説明 （要旨）

岡沢 与志隆 議会運営委員会委員長

茂原市議会基本条例で述べられているとおり、議会の「説明責任を果たすとともに、市民のみなさまの多様な意見を的確に把握するための情報及び意見交換の場として」、このたび、第8回の議会報告会を今回も引き続き、インターネットによる録画配信で開催することとした。

まず、総務、教育福祉、建設経済の各常任委員会の委員長から、昨年1年間に開催した各常任委員会の報告を、続いて、水害対策、茂原駅周辺活性化の各特別委員会の委員長から、昨年1年間に開催した各特別委員会の報告を行う。最後に、「意見紹介」として、市民からの意見の一部を紹介する。

### 3. 議会報告

#### (1) 常任委員会の審議について

(令和5年3月から12月定例会)

#### ○総務委員会

【報告者】杉浦 康一 委員長

所管事項及び委員紹介 (略)

昨年中に開催された各定例会において、本委員会が審査した議案等15件について、抜粋してその主なものを報告。

#### ①3月定例会 議案第1号「令和5年度茂原市一般会計補正予算(第5号)」

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億9,893万9千円を追加するものであり、議案の中で、「燃えるごみ専用袋配布事業」については、市内全世帯に40リットルのごみ袋10枚、30リットルのごみ袋20枚をそれぞれ配布するものであることを確認した。

また、固定資産税の減額については、大手企業の設備投資の時期が遅れたことにより、償却資産税の課税が令和5年度になることを確認した。

これらの審査の結果、本議案は委員会・本会議ともに賛成多数で可決した。

#### ②6月定例会 報告第3号「専決処分の承認を求めることについて」

##### 議案第1号「令和5年度茂原市一般会計補正予算(第2号)」

まず、報告第3号は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億609万4千円を追加した「令和5年度茂原市一般会計補正予算(第1号)」の専決処分の承認を求めるもので、国の補助金を活用して、物価高騰の影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、子ども一人当たり5万円を給付するものであることを確認した。

次に、議案第1号は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億7,639万円を追加するものであり、議案の中で、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付

金支給事業」については、令和5年度住民税非課税世帯に対し、一世帯当たり3万円を給付するものであることなどを確認した。

これら審査の結果、報告第3号及び議案第1号は委員会・本会議ともに全会一致で承認及び可決をした。

### ③9月定例会 議案第1号「令和5年度茂原市一般会計補正予算（第3号）」

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億3,297万4千円を追加するものであり、議案の中で、「子どもの成長応援臨時給付金給付事業」については、物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、子ども一人当たり1万5千円を給付するもので、対象者は、新生児を含む就学前児童が3,250人、小中学生が5,871人、高校生相当が2,100人、合計1万1,221人を見込んでいることを確認した。

また、「出産子育て応援給付金」は、すべての妊婦や子育て世帯が安心して出産や子育てができるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫して支援する伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する事業で、出産前に出産応援給付金5万円、出産後に子育て応援給付金5万円を給付するもので、対象者数については、出産応援給付金が210件、子育て応援給付金は180件を見込んでいることを確認した。

これらの審査の結果、本議案は委員会・本会議ともに全会一致で可決した。

### ④12月定例会 報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」

#### 議案第1号「令和5年度茂原市一般会計補正予算（第6号）」

まず、報告第1号は、台風13号による大雨により発生した被害等への対応のための補正予算で、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12億7,856万5千円を追加した「令和5年度茂原市一般会計補正予算（第4号）」の専決処分の承認を求めるもので、「災害見舞金支給事業」では、単身世帯600件、一般世帯1,000件を見込み、単身世帯2万円、一般世帯3万円を支給するものであることを確認した。

また、「住宅応急修理業務委託料」では、準半壊は34万3千円、半壊以上は70万

6千円をそれぞれ限度に修理費用の一部を修理業者に支払うものであることなどを確認した。

次に、議案第1号は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ14億955万7千円を追加するものであり、議案の中で、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業（追加分）」については、令和5年度住民税非課税世帯に対し、一世帯当たり7万円を給付することなどを確認した。

これらの審査の結果、報告第1号及び議案第1号は委員会・本会議ともに全会一致で承認及び可決をした。

## ○教育福祉委員会

【報告者】石毛 隆夫 委員長

所管事項及び委員紹介（略）

昨年中に開催された各定例会において、本委員会が審査した議案等29件について、抜粋してその主なものを報告。

### ①3月定例会 議案第4号「令和5年度 茂原市特別会計 国民健康保険事業費 予算」

本案は、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ100億9,255万9千円とするもので、対前年度7,703万8千円、0.77%の増とするものであり、審査の過程において、まず、「ジェネリック医薬品希望シールの効果は」との質疑に対し、「ジェネリック医薬品希望シールは、被保険者証の発送時に同封しており、本市のジェネリックの使用率は、令和4年12月審査分において81.3%の使用率と報告を受けており、一定の効果があるものとする。なお、全ての医薬品にジェネリックがある訳ではない」との答弁があった。

これらの審査の結果、委員会では全会一致、本会議では賛成多数で可決した。

## ② 12月定例会 議案第7号「茂原市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について」

審査の過程において、まず「電子証明書を搭載したスマートフォンの活用により、コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書が取得可能となることとだが、印鑑登録証明書の取得の他、どのようなサービスが利用できるのか」との質疑に対し、「マイナポータルを通じて転出・転入ワンストップサービスや一部 オンラインでの行政申請サービスなどが利用できる。今後は、様々な行政サービスにおいて活用が進んでいくものと考えている」との答弁があった。次に、「コンビニエンスストア以外でも利用可能なのか」との質疑に対し、「マルチコピー機を設置している店舗であれば利用可能である」との答弁があった。

審査経過の結果、委員会では全会一致、本会議では賛成多数で可決した。

### ○建設経済委員会

【報告者】小久保 ともこ 委員長

所管事項及び委員紹介 (略)

昨年中に開催された各定例会において、本委員会が審査を行った議案等31件について、抜粋してその主なものを報告。

## ① 6月定例会 議案第5号「契約の締結について」

本議案は、令和元年度の水害における調査結果において、明治橋が地盤沈下により治水上著しい支障が生じていることが判明し、県の河川改修工事期間に合わせ、架け替え工事を実施するものであり、審査においては、最低制限価格の算出方法や財源内訳などについて質疑応答があった。

これらの審査の結果、本議案は委員会・本会議ともに、全会一致で可決した。

## ② 9月定例会 議案第3号「茂原市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例の制定について」

本議案は、中高層建築物等の建築事業に係る計画の事前手続により、住民の生活環境の維持向上につなげるため条例を制定するものであり、審査においては、条例の効力や特定用途などについて質疑応答があった。

これらの審査の結果、本議案は委員会・本会議ともに、全会一致で可決した。

## ② 12月定例会 陳情第4号「浸水被害防止対策（輪中堤及び嵩上げ等）に係る補助制度の創設についての陳情」

本陳情は、浸水被害防止対策に対し補助制度の創設を求めるものであり、審査においては、平成28年に廃止となった補助制度の経緯や効果などについて質疑応答があった。

また、「全国的に茂原市は水害のまちというイメージがあり、補助制度を創設することによりイメージを払拭する必要がある」との意見があった。

これらの審査の結果、本陳情は委員会・本会議ともに、全会一致で採択した。

### （2）特別委員会の審議について

#### ○水害対策特別委員会

【報告者】常泉 健一 委員長

委員紹介 （略）

令和5年8月3日に千葉県県土整備部職員及び市当局職員出席のもと委員会を開催し、初めに「川中島下水処理場」、「落合橋付近の工事箇所」、「ほほえみ橋付近の工事箇所」、「赤目川A調節池」、「赤目川萱場地先の工事箇所」の現地視察を実施。視察後は、「激特事業の進捗状況及び今後の見通しについて」県から説明を受けた。

まず、瑞沢川合流点から下流の河道掘削区間において、下流域では、局所的に

用地買収が未了で、計画上の河川断面を確保できていない箇所があるため、引き続き用地の取得に努める。工事については、現在、川瀬橋付近の護岸工事を実施。また、今年度も引き続き松潟堰上流の堆積土砂の撤去を実施する予定。

次に、瑞沢川合流点から鶴枝川合流点までの河道拡幅区間では、河川改修することにより、河道を約20メートル拡幅し、河道断面が約4割増える。用地は、令和5年6月末時点で、全体約8.7ヘクタールのうち約9割の用地契約を締結。

次に、鶴枝川合流点から豊田川合流点までの護岸法立て区間では、左岸において、令和6年度末までの完成を目指し、護岸工事等を実施。なお、台風シーズン前の令和4年8月末までに、短期対策として実施した堤防の嵩上げ工事や、河道の暫定掘削は完了している。護岸法立て区間は茂原市街地に位置し、短期間での用地取得が困難であることから、既存の川幅の中で洪水が流れる断面を大きくし、また地盤沈下で低くなった堤防を計画の高さまで嵩上げする。工事完了後、現況断面と比べて2割から3割程度断面が増加する。

次に、鶴枝川合流点から上流部における堤防嵩上げの状況については、今年の8月末までの短期対策として、地盤沈下により低くなった堤防をコンクリートにより、50センチ程度の嵩上げを実施。早野橋から鷺巣橋までの約1.2キロメートル区間については、右岸は既に施工済みであり、現在左岸において、コンクリートによる堤防嵩上げ工事を実施。

次に豊田川合流点よりさらに上流に位置する第二調節池の増設については、令和5年6月末時点で、約35万立方メートルの貯水容量を確保。現在、今年度末までの貯水容量40万立方メートルの確保を目指し工事を進めている。

次に、一宮川上流域及び支川については、長柄町に新設予定の第三調節池につ

いて、地質調査が完了し、詳細設計と用地測量を実施。

次に、今後の進め方については、中下流域では、現在進めている橋梁架け替え工事や樋門工事、掘削、築堤、護岸工事などを今後も引き続き実施し、令和6年度末までの完成を目指して事業を進める。また、第二調節池の増設工事については、今年度末の完成を目指す。令和4年度に新規事業化された上流域・支川については、現在、詳細設計等を行っており、引き続き調査設計を進めるとともに、新設する第三調節池の用地取得に向けて、地元説明会等を行っている。本格的な工事の実施は令和6年度からとなる見込みだが、令和11年度末の完成を目指して、流域市町村と連携して事業を進めていきたい。

次に、一宮川水系では、水害に強いまちづくりのため、流域治水マスタープランの策定と特定都市河川浸水被害対策法の活用について、流域治水協議会の合意を得たところである。この法律には、流域治水の実効性を高めるため、特定都市河川の指定や、流域水害対策計画の策定などが規定されている。特定都市河川の指定については昨年1月31日に県報告示を行っており、昨年10月1日付で施行された。

流域治水マスタープランについては、対策内容として、令和元年豪雨対策と気候変動対策の二つで構成されており、令和元年豪雨対策については、一宮川流域浸水対策特別緊急事業に該当するもので、令和11年度末までに着実に実施。気候変動対策については、中長期的な視点で、流域のあらゆる関係者ができることを持ち寄る対策や、流域治水に関する教育や文化の醸成、すぐには事業化できないような対策も含めて検討していく。流域水害対策計画については、マスタープランと併せて、特に「河川の整備」と「下水道整備」を位置づけることにより、国

の財政支援を確実に確保し、ハード整備の更なる推進を図っていく。

以上の説明に対し、一宮川流域浸水対策特別緊急事業の本市における想定雨量に関することや、事業の今後の進め方などについて質疑応答があった。

次に、「赤目川改修事業の進捗状況及び今後の見通しについて」説明を受けた。

中流部の河川改修の状況としては、新桂島堰の改築工事を実施。昨年度、新手樋橋の架け替え工事が完成し、集中的に事業実施している区間である600メートル区間内の護岸工事も概ね進んできた。今年度は残る新手樋橋上流の樋管工事を実施する予定。上流側のA調節池については、これまで約90%程度の掘削と、護岸工事を昨年度まで実施しており、今年度はA調節池からの排水施設の設計及び工事等を進めていく予定。

以上の説明に対し、大規模特定河川事業の600メートル区間整備完了時期や整備完了後のA調節池・B調節池周辺への効果などについて質疑応答があった。

次に、市当局より「内水対策の状況について」、「明治橋の架け替えについて」説明を受けた。まず、内水対策の状況について、一宮川流域内において、内水を排除する既存の排水ポンプは、平成25年台風26号の浸水被害を契機に実施した4箇所を整備が完了したことにより、既存箇所と合わせ、現在10ヶ所が供用している。笹塚地区排水ポンプの能力増強及び高師地先の排水路整備工事については、今年度の完成を目指しており、東茂原地先の排水路整備工事については、東茂原地区の浸水被害を解消させるため、令和4年度より工事着手し、継続的に排水路整備工事に取り組んでいる。また、大芝樋管の改修については、今年度より、樋管改修工事等に着手し、令和6年度の完成を目指している。

次に、明治橋については、河川管理者である県より改善を求められたため、洪水被害のリスクを軽減するために、架け替え工事を行っている。工程については、令和4年度より既設橋の撤去工事に着手。今後の工程としては、7月に新橋の基礎部分となる下部工について発注済みであり、引き続き、橋桁の工場製作や架設を行う上部工工事及び左岸護岸工を今年度中に執行する予定である。その後、令和6年度に既存道路と新橋を取り付ける道路工事を実施し、令和7年3月末の完成を目指す。

以上の説明に対し、完成した排水ポンプ4基に関することや明治橋以外の橋梁の現況調査結果などについて質疑応答があった。

## ○茂原駅周辺活性化特別委員会

【報告者】鈴木 敏文 委員長

委員紹介 (略)

本委員会では、昨年11月に委員会を開催し、茂原駅周辺の活性化に寄与する、「茂原駅前通り地区 土地区画整理事業」並びに「都市計画道路 桑原八千代線」の進捗状況等の報告を受け、調査研究を行った。

まず、茂原駅前通り地区土地区画整理事業の進捗状況は、令和5年度2箇所の建物、構造物等の移転を実施。執行見込額は、建物等調査3件、移転補償2件、工事費と令和4年度の繰越を併せて合計6,832万円で、年度末の累計執行額は73億214万円となり、進捗率46%となる見込みである。

また、令和5年度末の建物移転補償数については、事業計画上の全数267棟の内118棟で、補償率は44%となる見込み。今後の整備方針としては、「高師町下井戸線」は、令和7年度に同路線の建物移転を完了させ、埋設管の管理者や警察等と協議を進め、早期に区域内の南北の主要道路を整備、開通することで、区域内外の来客者や通行者を増やし、土地利用の活性化に繋げたい。

これに対し、「まちづくり推進協議会での地権者への説明に関すること」、「おりひめ線沿いの商店街の活性化に関すること」などの質疑応答があった。

次に、都市計画道路桑原八千代線の進捗状況は、事業区間は、JR 茂原駅北側の県道茂原長生線 富士見橋付近から都市計画道路 大芝鷲巣線までの総延長 1,093 m、幅員 16mで計画し、北から桑原地区、継続地区、野巻戸地区の 3 地区に分けて事業を実施。執行状況は、令和 5 年 10 月末時点で、全体 1,093mのうち 490mが供用済み、進捗率は 44.8%。用地は、全体で 15,334.57 m<sup>2</sup>のうち、取得済みは 11,147.33 m<sup>2</sup>、進捗率 72.7%。建物等の補償は、全体 62 件のうち 51 件が実施済み、進捗率は 82.3%。事業費ベースで、全体事業費 55 億円のうち令和 5 年 10 月末で 34 億 9,935 万 8 千円が執行済み、進捗率は 63.6%。桑原地区は、令和 6 年度、7 年度で、引き続き用地取得及び補償を進めていく。また、県道茂原長生線との交差点部に右折レーンを設ける必要が生じたため、令和 6 年度において事業認可の変更手続きが必要となったことから、一部用地取得予定に変更が生じた。継続地区は、昨年度に用地取得ができた箇所、都市下水路部及び道路両側の土留工事を実施。今後の予定は、引き続き残りの道路改良工事に取り組み、早期完成を目指す。野巻戸地区は、令和 6 年度に事業認可変更手続きを進め、事業期間の延伸を行う。その後、測量及び設計を実施し、千葉県及び県警と国道 128 号交差点接続部の協議を進めていく。

これに対し、「旧イオン立体駐車場の道路の完成時期に関すること」、「県道茂原長生線と桑原八千代線との接続部分における段差解消工事に関すること」などの質疑応答があった。

#### 4. 意見紹介

##### 【報告者】岡沢 与志隆 議会運営委員会委員長

市民より事前に寄せられた意見のうち、いくつか紹介していく。

はじめに、令和6年3月ダイヤ改正に関する意見を紹介。

「京葉線の通勤時間帯の通勤快速、快速が無くなるダイヤ改正はご存知だと思う。人口減少が加速しないようにダイヤ改正の見直しを求めるべき。議会では是非議論し、茂原市としての態度を表明してほしい。」

意見を頂戴した1月10日に東日本旅客鉄道株式会社千葉支社に対し、蘇我以西の京葉線区間における朝晩の通勤時間帯の通勤快速及び快速電車について運行を継続するよう、本市と一宮町、大網白里市で要望した。市議会としては、今後も地域住民の利便性の向上のため、努めてまいりたいと考える。

続いて、東郷第2学童クラブに関する意見を紹介。

「東郷第2学童クラブは、昭和32年築、耐震診断未実施施設で年間340日、1日当たり50人の児童が利用している。茂原市公共施設等総合管理計画 第2次アクションプランでは、令和6年度建て替えとされているが、昨今の状況から地震対策は待ったなしである。緊急避難的に1日も早い安全な場の確保のため、小学校の教室を時間差で利用する工夫など、早急なご検討をお願いします。」

市議会としては、子どもたちや職員の安全確保のため、市当局にはたらきかけていきたいと考える。

続いて、洪水対策に関する意見を紹介。

「貴議会では、令和4年に続き、令和5年9月にも河川整備促進に関する意見書を国土交通大臣等に提出している。その意見書の中には、広域地盤沈下の影響や地理的要因による浸水リスクを解消するため、導水路整備を挙げているが、支川が集まる一宮川については、導水路の整備

が非常に重要である。このことから導水路の設置や地盤沈下対策の実現に今後強力にご尽力してくださるよう要望する。なお、貴議会には、特に地盤沈下対策について力を注いでいただきたい。」

市議会としては、水害対策特別委員会を設置し、千葉県、市当局と連携を図っており、今後も誰もが安全安心に暮らせるまちづくりのために努めていきたいと考える。

最後に、学校部活動の地域移行に関する意見を紹介。

「今回のスポーツ庁による部活動の地域連携と地域移行には二つの大きな目的がある。一つ目は、少子化による生徒の減少でチームスポーツが成立しないこと。二つ目は、教職員の労働環境の改善である。特に、注目すべきは、教職員の労働環境の改善である。直近の調査では、純粋に教育に費やされる割合が43%、それ以外の業務に57%もの時間が充てられている。教職員が、教育活動以外の業務に忙殺されている現状は、子どもたち、教職員、そして地域にとっても不幸なことである。国や県からの指示を待って対応するようなことを繰り返しては、根本的な問題解決には至らない。茂原スタンダードと呼ばれるような独自の教育行政をぜひ構築していただきたい。」

市議会としては、学校部活動の地域移行についても、引き続き市当局にはたらきかけていきたいと考える。

紹介しきれなかった意見については、要約してウェブページに掲載した。

## 6. アンケート集計結果

(1. 性別、2. 年代、3. 何で議会報告会を知ったか、4. 内容はどうだったか、5. 感想等)

### ①

1. 女性、2. 30代、3. 自治会回覧、4. やや不満

5. 説明の際に、地図や資料があるとわかりやすいと思った。

一部、地図が映された説明があったが、それもどこを見たらよいか探すので、時間がかかった。もっと皆が分かりやすい説明だと良い。

常任委員会の説明をもっと具体的にしてほしい。

表示される名前の所と画面上の字幕が被って見づらかった。

### ②

1. 女性、2. 70代～、3. 広報もばら、4. 満足

5. 議会活動が理解でき、また図や文字も表示され、とりわけ特別委員会の報告は、現状や取り組みが具体的で良かったと思う。

ただ、限られた時間のため、報告者の出入時間を短縮し、各委員会の報告や陳情、要望などの報告をもう少し詳しくお願いしたい。

### ③

1. 男性、2. 50代、3. 市議会のホームページ、4. 普通

5. 録画配信だと一方的なので公開で行い、意見交換なども実施してほしい。